

# 活動情報



第 26 号



## 和牛改良・飼養管理技術を再確認！

### －第5回福岡県肉用種牛共進会へ出品－

令和7年11月29日、県農業大学校グラウンドにおいて“県内繁殖農家の和牛改良意欲の向上”を目的とした第5回福岡県肉用種牛共進会（主催：福岡県肉用牛振興協議会）が開催されました。昨年の共進会は「ランピースキン病」の発生に伴い中止となったため今回は2年ぶりの開催となり、若雌1区（12～16カ月齢）・若雌2区（17～20カ月齢）の2区分に応じ、県内各地より1区に13頭、2区に8頭の計21頭が出品されました。

これまで牧場で後継牛として育てている若雌牛たちの中から発育性・立ち姿・品位・その他審査項目に沿った目線で出品牛を選定し、共進会に向けて準備を重ね、当管内からは3農場より6頭が出品されました。

当日は、測尺・個体審査を経て比較審査が行われ、各区上位3頭が表彰されました。このうち、当管内の（株）高手牧場の「ゆきみつひさ」号が、均称・資質・被毛の良さが評価され若雌2区的最優秀賞に選出されました。また参加者は、これらの入賞牛の良さを間近で確認するとともに、自分の牛の足りない点を実感し今後の改良意欲につなげていました。

今後も普及指導センターは、生産者・関係機関と協力して繁殖雌牛の能力向上をベースとして、交配種雄牛の選定及び飼養管理技術指導等により、和牛の改良と繁殖経営の安定を支援します。



（株）高手牧場より「ゆきみつひさ」号  
若雌2区 最優秀賞受賞(17.9カ月)



出品牛を審査会場に送り出す  
福岡嘉穂和牛改良組合の皆さん